

■ JSTT 第8回通常総会及び理事会の開催

(1) 第8回通常総会

6月21日(火)午後3時45分よりホテルルポール麹町(東京都千代田区平河町)にて、一般社団法人日本非開削技術協会の第8回通常総会を開催いたしました。審議事項は①平成27年度事業計画及び決算②辞任に伴う役員(理事・監事)の選任についてで、2件ともに提案通り可決しました。なお、理事1名を増員し17名となりました。

報告事項では、①平成28年度事業計画及び収支予算②顧問の委嘱(2名)が報告され、午後4時30分予定通り閉会しました。

総会終了後、同じ会場で東京都健康長寿医療センター顧問桑島巖雄先生による「血管を強くする23の習慣」と題し、講演会を行いました。この講演内容は、今号に掲載しました。

(2) 第17回理事会

6月21日(火)午後3時より第8回通常総会に先立ち第17回理事会を開催しました。平成27年度事業計画及び決算について審議するとともに、辞任に伴う役員(理事・監事・増員)候補者の確認を行いました。

■ 非開削技術講演会の開催

7月14日(木)午後1時30分～午後5時00分、発明会館、地下ホールにおいて第23回非開削技術講演会を開催いたしました。本年度のテーマは、「これからのライフライン維持管理マネジメント」と題し下記の3名による講演を行いました。参加者は約130名でした。

○「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)「インフラ維持管理・更新・マネジメント技術推進の取組について」

講師：インフラ維持管理・更新・マネジメント技術推進委員会委員

清水建設(株)技術研究所上席研究員

若原敏裕氏

○「改正下水道法による維持、修繕及び改築の取組について」

講師：国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課事業マネジメント推進室長

石井宏幸氏

○「水道事業の現状と課題について」

講師：厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部水道課課長補佐

山田拓也氏

■ JSTT 委員会活動

(1) 機関誌「No-Dig Today」編集委員会、

編集企画小委員会

【編集委員会】

7月12日(火)編集委員会を開催しました。機関誌「No-Dig Today」第95号(7月1日発行)の完成を確認するとともに第96号(10月1日発行)の特集テーマの執筆者やその他記事内容を確認しました。また、100号記念誌特別編集委員会による記念誌の構成(案)、エピソード募集(案)の審議を行いました。

【第125回編集企画小委員会】

7月12日(火)編集委員会に先立ち編集小委員会を開催し、機関誌「No-Dig Today」第95号(7月1日発行)の完成確認や第96号(10月1日発行)の記事内容や執筆者を確認するとともに、100号記念誌特別編集委員会による記念誌の構成(案)、エピソード募集(案)の審議を行いました。

【第126回編集小委員会】

9月7日(水)編集小委員会を開催し、機関誌「No-Dig Today」97号(10月1日発行)の入稿状況を確認するとともに98号の特集「小口径管路の非開削修繕・更生技術」の執筆検討依頼先を検討するとともに、新企画案を審議しました。

(2) HDD(誘導式水平ドリル)工法委員会

7月21日(木)第65回HDD(誘導式水平ドリル)工法委員会を開催し、平成28年度の技術講習会を来春に札幌地区と大阪地区で行うこととしました。また、平成28年度の取組みとして「PR用ビデオの作成」に取り組むこととしました。

(3) 工法ナビゲーションシステム運営委員会

6月29日(木)第55回工法ナビゲーションシステム運営委員会を開催しました。2月からシステムのTOPを新バージョンに移行したが、3月からアクセス数がそれまでの700件/日から1,000件/日を超え、最高は1,200件/日となったとの報告がありました。また、今年度のシステムの更改は、ケーシング立坑や改築推進などを行うこととしました。

(4) ソーシャルコスト検討委員会

7月25日(月)第22回ソーシャルコスト検討委員会を開催しました。「地下管渠工事の社会的費用—算定手引き(草案)—」の内容について誤りを正すとともに疑問点や追加・補足・充実すべき箇所について意見交換を行い8月19日までに各委員による最終修正を行うこととした。修正版を各方面への照会・意見聴取を行うこととしました。